

町内各所の道路緑地等の維持管理について問う

最近の町内各所の道路緑地は除草作業の頻度が少なく春から秋まで雑草が繁茂している場所が多い。

昨年12月議会にて、私は公園や駅前緑地の維持管理について一般質問を行ったが、今年度は除草頻度も増え公園や駅前緑地の維持管理は改善されたように見える。

一方で町道や県道の緑地は酷い状況が続いている。

例えば、開成中央通りや開成みなみ通りの緑地や、今年4月に開通したはこね金太郎ラインに繋がる県道78号線は、箱根に向かう方々にとっては開成町の顔と言える道路であるが、現状は一部のボランティア任せの状況である。

また最近では、町内各所の空き地等の雑草繁茂による町民からの苦情等も聞いている。

本町では永年にわたり「全町公園化」や「日本一きれいな町」などのスローガンの下で緑地の景観などにも力をいれたまちづくりが行われてきた。きれいな町であって欲しいとの思いは町民誰もが思う事である。

その為には、道路緑地や空き地等への適切な対応や維持管理の改善が必要と考え次の事項を問う。

- 1 道路緑地の維持管理の現状と改善策は。
- 2 空き地等の雑草繁茂に対する町としての対応状況は。